



【郷土の偉人】
鈴木梅太郎博士

令和4年度 牧之原市立地頭方小学校 グランドデザイン

国：社会に開かれた教育課程
令和の日本型学校教育

学校教育目標

県：有徳の人
市：次代を切り拓く力

あすをひらく

子供は今、この瞬間も自らの生を輝かせ、しなやかに生きる。新たな自分との出会い、新たな世界との出会いを機会として、自分を拓き、世界を開き、そしてあしたを拓いていく。

令和4年度重点目標

自分を伸ばそう

地頭方小の子供に求める資質・能力

- ・ **自分をコントロールする力** 自分をしっかりと理解し、よりよい判断をすることができる力
- ・ **みんなのために動く力** 集団の一員であるという意識をもって活動することができる力
- ・ **解決する力** 課題に向き合い、粘り強く「自分でやってみよう」とする力

好きです地小 やっばい好きです地頭方

学びづくり部

温かな学習集団で、自ら問いかけ、共に熱く追究し、学ぶ楽しさあふれる授業になる。

教科の本質の下、実生活との繋がりを意識した授業の充実を図る。

- ・ 目指す授業像
- ・ 自分事として取り組む
- ・ 考えを認め合い、高め合う
- ・ ICT活用

※授業がよくわかる 90%

笑顔づくり部

人権尊重の精神を根底に据え、人・もの・こと・自然等との関わりを大切にしたい感動する心、思いやりの心、感謝の心を育む心豊かな教育活動を推進する。

- ・ 特別支援教育の理念
- ・ 自尊感情、規範意識の向上
- ・ キャリア教育の推進

※学校生活が楽しい 90%



環境づくり部

保護者、地域と連携し、子供の学びが充実する学習環境整備に努める。

- ・ コミュニティ・スクールの推進
- ・ 持続可能な農園活用

※CSにより教育活動が充実した 90%

【社会に開かれた教育課程（カリキュラム・マネジメント）】前後期4ステージ制
学校での学びが、子供の生き方や地域貢献につながっている。（キーワード：つなぐ）

【自分からやってみよう】 → 【じっくり考えよう】 → 【伝え合って高めよう】 → 【たしかめよう】
新たな出会い めあての設定 自分の考えをもつ 人との関わり 伝え合い 振り返り 感謝

【安心・安全な学校】 ・ 防災教育の充実 ・ 火災、地震、津波を想定した避難訓練 ・ 安全点検